

系統連系申請参考資料 (九州電力)

パワーコンディショナ

※系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手
くださいますようお願いいたします。

※参考記入例の電力申請資料は、お取寄せいただいた電力申請資料と書式が異なる
場合がありますが、同様の記入項目に記載例を基に記入してください。

パナソニックグループ エコソリューションズ社
三洋電機株式会社 エコソリューションズ部門

再生可能エネルギー発電設備からの電力販売に関する 申込書〔低圧〕のご案内

平素は当社事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
お申込みにあたっては、裏面に記載しております記入例を参照のうえ、ご記入ください。
また、下記「お申込みにあたっての注意点（お願い）」をご確認いただき、ご不明な点は、
当社事業所へお問合せください。

申込書の2頁は「認定書類提出時用」となっております。

**申込書受領後、申込代行者さまへ返却しますので、接続契約締結後の
事業計画認定書類提出時に、併せてご提出ください。**

また、申込書の最終頁は、「お客さま控」となっております。

申込書記入後、当社へ提出せずお客さまにて保管ください。

<お申込みにあたっての注意点（お願い）>

1. お申込みにあたっては、事前に「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱」をお読み
いただき、ご承認のうえお申込みください。
※契約要綱は、当社ホームページに掲載しています。
(http://www.kyuden.co.jp/company/liberal_elec_buy_index.html)
なお、契約要綱の郵送を希望される場合は、当社事業所へお申込みください。
2. 当該申込書をご提出いただく際には、「電気ご使用申込書およびお客さま設備工事設計図（完成届）
兼施工証明書」を同時にご提出ください。
3. 系統連系の技術検討や電力量計手配等の関係から、お申込みから契約開始までに長期間要す場合が
ありますので、なるべくお早めにお申込みください。
4. 電力受給に使用する電力量計は、再生可能エネルギー発電設備新設（増減設）時に、当社が取付
（取替）を行います。
※取付後のメンテナンス（電力量計の検定有効期間満了時の取替等）は当社が行います。
5. **お客さまの再生可能エネルギー発電設備を当社電力系統へ連系するにあたり、系統保護装置の設置、
引込線張替え、変圧器出力電圧の変更工事等、当社の供給設備の新設、変更が必要な場合は、お客
さまからその費用（実費）を申し受けます。**
6. 購入電力料金は、当社がお客さまへご請求する電気料金とは別建てで算定し、お支払いいたします。
※全量売電のお客さまにつきましても、パワーコンディショナー等でご使用いただいた電気料金が発生いたします。
7. 当社系統の状況（一時的な電圧変動や、台風等の災害時等）によっては、発電設備が自動的に出力
抑制や停止することがありますが、その場合、発電停止に伴う補償を含め当社は責任を負いません。

（電気工事店の皆さまへ）

当社からの電力供給用と再生可能エネルギー発電設備電力受給用の双方の電力量を1台の計量器で計量いたし
ますので、受給用計量器の取付場所は不要です。

ただし、単2配線の場合は、計量器2台の取付が必要となりますので、受給用計量器の取付場所の準備をお願い
します。

なお、ACL契約をご希望の場合は、計量器に接続する電線サイズは、単2配線は14mm²以下、単3配線は
22mm²以下での配線をお願いします。

再生可能エネルギー発電設備からの電力販売に関する申込書〔低圧〕

申込先	事業所	当社用(営業G)
-----	-----	----------

「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱」(以下「契約要綱」という。)を承認のうえ、九州電力株式会社に電力系統への再生可能エネルギー発電設備の連系ならびに電力の買取(買取終了)を申込みます。なお、当申込は農地法その他法令に違反しているものではなく、申込手続きは下記の申込代行者及び電気工事組合に委託します。

また、以下のいずれかに該当する場合、本申込みは撤回するものとし、本申込みに基づく九州電力株式会社との契約が既に成立している場合であっても、当該契約が九州電力株式会社によって解除されることに同意します。

- ・電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法(以下「再エネ特措法」という。)第9条に基づき経済産業大臣から受けた事業計画認定の効力が失われた場合
- ・九州電力株式会社が再エネ特措法施行規則第14条に定める「正当な理由」のいずれかに該当すると判断した場合
- ・受給開始希望日を経過してもなお電気の供給を開始しない場合(ただし、特段の理由があると九州電力株式会社が認めた場合を除きます)
- ・九州電力株式会社が契約要綱に基づき算定した発電設備の系統連系に必要な費用を九州電力株式会社の定める支払期日までに支払わない場合

申込月日	年	月	日	希望日 (連系、変更、撤去)	年	月	日	九州電力記入欄			
								申込受付日	年	月	日
								料金適用日	年	月	日

発電種類 太陽光 風力 水力 地熱 バイオマス

配線方法	<input type="checkbox"/> 余剰配線	売電形態	<input type="checkbox"/> 余剰	<input type="checkbox"/> 全量
	<input type="checkbox"/> 全量配線	引込方法	<input type="checkbox"/> Y分岐	<input type="checkbox"/> 別引込

(注)全量配線の場合は、引込方法をご記入ください。
(余剰配線の場合は、記入不要)

1. 申込内容

申請種別	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 再使用 <input type="checkbox"/> 新電力等からの切替※1 <input type="checkbox"/> 撤去 <input type="checkbox"/> 発電設備の変更 <input type="checkbox"/> 名義変更 <input type="checkbox"/> 振込先口座の変更 <input type="checkbox"/> その他内容変更 ()											
ご契約者住所※2 (お客さま住所)	〒										電話	()
フリガナ												
ご契約者氏名												
*法人の場合は「会社名」 「役職名」/代表者氏名を記入	印											
設備住所(受給地点)	〒										電話	()
*ご契約者住所と同一の場合は 記入不要												
フリガナ												
設備名称												
*個人のお客さまは記入不要												
供給地点特定番号	0 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0											
電気需給契約先小売事業者	<input type="checkbox"/> 九州電力 <input type="checkbox"/> 九州電力以外											
電気需給契約 (種別・容量)	【変更の有無】 変更「有」の場合は、変更後の契約種別を記入				【変更の有無】 (※変更「有」の場合は、変更後の契約容量を記入)							
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 新設				<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 新設	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> VA <input type="checkbox"/> kVA <input type="checkbox"/> kW						
ご案内の送付先※3	〒(住所)										電話	()
*上記契約者住所、契約者氏名と同一の場合、 記入不要	(氏名)										電話	()
電力量計等費用のご請求先	<input type="checkbox"/> ご契約者 <input type="checkbox"/> ご案内送付者 <input type="checkbox"/> その他											
(住所)												
(氏名)												

※1 販売先を小売電気事業者から当社へ切替える場合。
 ※2 スマートメーターを取り付けた場合、検針結果(購入電力量確認票)を送付する住所となります。
 ※3 申込書を受領後、九州電力が購入電力受給を承諾した場合には、契約成立の証として「電力受給契約のご案内」を発送いたします。再発行は原則として行いませんので、大切に保管してください。なお、インターネットによるお申込みの場合、書面による交付は行いませんので、インターネットから申込件名をご確認いただき、ダウンロードをお願いいたします。

九州電力記入欄											
計算区	営業所	地区	作業区	番	号	種別					

2. 発電設備概要

(注)インバータを複数設置している場合、もしくは発電設備の増減およびブレーカー取付がある場合は、追加資料「1. 発電設備概要」「2. 複数台設置状況」へご記入ください。

発電設備出力 (最大電力)	kW	設備内訳	W ×	枚	インバータ (定格出力)	kW
再生可能エネルギー以外のその他発電機設備	<input type="checkbox"/> 1. 設置している <input type="checkbox"/> 2. 設置申込み中 <input type="checkbox"/> 3. 設置していない			1台の状況 この欄に ご記入ください。	今回申込み 発電設備の設置	
今回お申込み以外の再生可能エネルギー契約	<input type="checkbox"/> 1. 設置している <input type="checkbox"/> 2. 設置申込み中 <input type="checkbox"/> 3. 設置していない					
認定 I D	認定年月日			年	月	日
施設種別	<input type="checkbox"/> 個人住宅 <input type="checkbox"/> 集合住宅 <input type="checkbox"/> 事務所・店舗 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 公的機関 <input type="checkbox"/> 寺院・神社 <input type="checkbox"/> モデルハウス <input type="checkbox"/> その他 ()					
ご案内へ貼付要否	<input checked="" type="checkbox"/> チェック 営業者 <input type="checkbox"/> 営業者以外					
添付資料 [各1部]	JET認証品 <input checked="" type="checkbox"/> 様式1-A (低圧太陽光発電〔JET認証品〕用系統連系資料) JET認証品以外の認証品 <input type="checkbox"/> 様式1-2 <input type="checkbox"/> 様式1-3 <input type="checkbox"/> 様式1-5 <input type="checkbox"/> 様式1-6 <input type="checkbox"/> 様式1-7 <input type="checkbox"/> その他発電設備仕様等					
申込代行者情報 (問合せ先)	(会社名)			(担当者氏名)		(電話番号)
作業時および異常時の連絡先	(連絡責任者)			(電話番号)		()

※4 ご契約者さまが営業者に該当し、当社が「電力受給契約のご案内」を書面にて交付する場合、印紙税法上、収入印紙の貼付が必要となります。そのためにご確認させていただくものです。なお、ここでの営業者とは、印紙税法別表第1の17号文書非課税物件欄2に規定する「営業」を行う者をいいます。ご契約者氏名が個人の場合も、個人商店等の代表者である場合等、ご契約者さまが営業者に該当する場合は、「営業者」をチェックしてください。

3. 口座振込依頼書 (注)お取扱いの金融機関は、お客さま控裏面の口座振込取扱金融機関一覧表をご覧ください。

フリガナ											
口座名義											
金融機関	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 農・漁協 <input type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 労働金庫 <input type="checkbox"/> 信用組合 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 支所 <input type="checkbox"/> 出張所										
預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄			口座番号(右語でご記入ください)							
ゆうちょ銀行※5	通帳記号			通帳番号(右語でご記入ください)							
一括振込サービス※6	<input type="checkbox"/> 希望する			※購入契約を複数お持ちのお客さまで、同一口座へ一括して振込を希望される方のみご記入ください。							

※5 総合口座のうち、送金機能がある「通常貯金」のみお取扱可能です。なお、通常貯蓄貯金口座につきましては、お取扱できません。
 ※6 複数の購入契約分の料金を、1回/月(検針月の翌月20日頃)にまとめてお振込みするサービスです。

- 振込みをもって支払代金を受領したものとし、別に領収証の発行はいたしません。
- この口座振込依頼書の記載事項に変更があった場合には、速やかに通知いたします。ただし、金融機関の統廃合等により変更となる場合で、金融機関からの情報を基に九州電力株式会社で変更手続きが可能な場合は、九州電力株式会社の判断で変更手続きを行うことを了承します。

緊急	販売	認定
----	----	----

諸工料	
工事費負担金	
消費税等相当額	
合計	
現収%	現収印

受付	入力	審査
----	----	----

2018年11月19日以降申込みからこの様式に改訂
(改訂部分は赤文字)

ご契約名義:

低圧太陽光発電(JET認証品)用系統連系資料

: お客さま記入欄

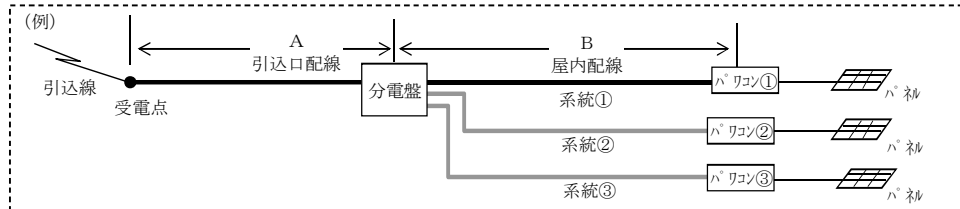
① 発電設備諸元

メーカー名	三洋電機株式会社	JET 認証登録番号	JET 認証番号	
型式	パワコン品番		電力記入欄	適・否
電気方式	単相2線式 ^(注1) (接地方式:)	逆変換装置	種類(制御方式)	電圧型電流制御方式
定格電圧 [kV]	0.202		過電流制限値 [%]	別紙一覧表参照
定格出力 [kW]	パワコン出力 (別紙一覧表参照)	圧自動調整電	突入電流値 [A]	なし
発電機容量	パワコン容量 (別紙一覧表参照)		調整可能範囲 [V]	107~113
設定力率	力率一定制御機能がない機種は100 95	初期設定値 [V]	109	電力会社の指示に従ってください
力率一定制御機能	<input type="checkbox"/> 皮相電力一定制御 <input type="checkbox"/> 有効電力一定制御 <input type="checkbox"/> 制御機能なし			
力率設定変更可否	<input type="checkbox"/> 変更可 <input type="checkbox"/> 変更不可			
最大出力 ^(注2) [kW]	(設定力率でのパワコン出力)	力率変更機能が有りの場合は変更可に ^(注3) (別紙一覧表参照)		
商用側との接続 ※電気方式が合はずれは必ず	指定力率でのパワコン出力と、太陽光モジュール容量の、少ない方を記入	屋内集中 屋外マルチ 屋外集中2015年モデル	皮相電力一定制御	
		屋外集中2018年モデル ハイブリッド	有効電力一定制御	
		屋内集中2.7kW	制御機能なし	

注1: 三相3線式(接地方式がない場合は、「」で可)の仕様及び主回路構成の分かる仕様書または技術資料を添付のこと。
注2: 最大出力は、パワコン容量とパネル容量のうち小さい方、かつ運転力率を考慮した値を記入のこと。
(例) <皮相電力一定制御の場合> (パワコン容量<パネル容量)
10kVA (設備容量) × 0.95 (設定力率) = 9.5kW (設定力率における最大出力) ⇒ 9.5kWを最大出力の欄に記入
<有効電力一定制御の場合>
10kVA (設備容量) = 10kW (設定力率における最大出力) ⇒ 10kWを最大出力の欄に記入
注3: 三相3線式では、商用側(電力会社低圧系統)に連系する場合、絶縁トランスの設置が必要なパワコンがある。

② 引込口配線及び屋内配線の諸元

	線種	サイズ	距離	最大出力
A 引込口配線 (受電点~配電盤)			m	kW
B 屋内配線 (配電盤~パワコン) 系統①			m	kW
" " 系統②			m	kW
" " 系統③			m	kW



※ 最大出力は、パワコン容量とパネル容量のうち小さい方、かつ運転力率を考慮した値を記入ください。
※ 電気ご使用申込書およびお客さま設備工事設計図(完成届)兼施工証明書など屋内配線諸元を記載した資料がある場合はその資料を添付することで代用可。
※ 分電盤以降が複数の系統に分かれて発電機が接続されている場合は、各々の系統の配線諸元について記入ください。
※ また、系統が多いなど上記の記入欄に記載できない場合は、屋内配線諸元を記載した資料を添付ください。

③ 保護協調チェックリストおよび保護継電器整定値一覧表

保護継電器等	リレー		タイマー		電力記入欄
	申請整定値	推奨整定値 (整定範囲)	申請整定値	推奨整定値 (整定範囲)	
過電流要素付 漏電遮断器 OC付ELCB ^(注1)	メーカー名: _____ 極数素子数: _____ P _____ E 型式: _____ 逆接続(可・不可) 定格電流: _____				
	過電圧 O V R	115V	115% [110~120%]	1.0秒	1.0秒
不足電圧 U V R	80V	80% [80~90%]	1.0秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否
周波数低下 U F R	別紙一覧表参照	58.2Hz [57.0~59.4Hz]	別紙一覧表参照	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否
	別紙一覧表参照	61.2Hz [60.6~61.8Hz]	別紙一覧表参照	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否
単 独 運 転 防 止	受動式 ^(注2)	方式: 電圧相跳躍検出方式 整定値: 8°	検出: 0.5秒 保持: —	検出時限0.5秒 保持時限5~10秒	適・否
	能動式 ^(注3)	方式: ステップ注入周波数フィードバック方式 整定値: 1.2Hz	瞬時 (0.2秒以内)	0.5秒~1.0秒	適・否
復電後遮断機投入防止			300秒	300秒以上	適・否
事故時運転継続(FRT)要件適用の有無			有	無	

注1: 逆接続可能型であること。なお、OC付ELCBのカタログ等を添付のこと。
また、パワコンから引込口間に複数設置する場合は、引込口側のものを記載する。
注2: JET認証登録番号が「MP」で始まる場合は、タイマーの申請整定値の保持時限は「」で適とする。
注3: JET認証登録番号が「MP」で始まる場合は、タイマーの申請整定値は「瞬時」で適とする。

④ 単線結線図

・解列箇所(遮断器種別・容量)、パワコン、分電盤、負荷、計器、変圧器等を明記した単線結線図を添付のこと。

⑤ JET認証品の証

・JET認証証明書(写)を添付のこと。

設備諸元〔低圧用〕※1

共通

連系希望電圧	200	V
--------	-----	---

発電設備全般

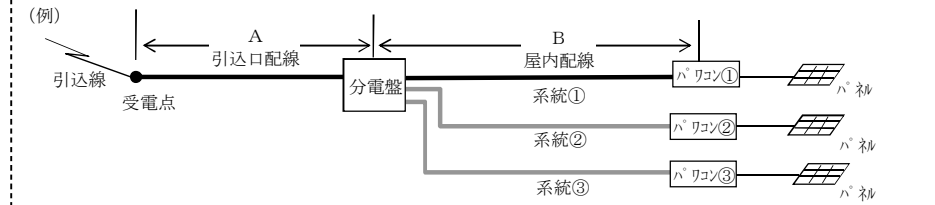
項目	ユニット番号等			
電気方式	単相2線式			
原動機の種類	太陽光			
既設・新設の別	既設・新設	既設・新設	既設・新設	既設・新設
発電機の種類	直流機			
発電機定格電圧	202V			
発電機定格容量	パワコン容量 kVA	kVA	kVA	kVA
発電機定格出力	パワコン出力 kW	kW	kW	kW
力率	設定力率	95%	電力会社の指示に従ってください。 (基本は95%)	
	運転可能範囲	一覧表から選択		
太陽光の場合のみ記入	力率一定制御機能	<input type="checkbox"/> 皮相電力一定制御 <input type="checkbox"/> 有効電力一定制御 <input type="checkbox"/> 制御機能なし	<input type="checkbox"/> 皮相電力一定制御 <input type="checkbox"/> 有効電力一定制御 <input type="checkbox"/> 制御機能なし	<input type="checkbox"/> 皮相電力一定制御 <input type="checkbox"/> 有効電力一定制御 <input type="checkbox"/> 制御機能なし
	力率設定変更可否	<input type="checkbox"/> 変更可 <input type="checkbox"/> 変更不可	<input type="checkbox"/> 変更可 <input type="checkbox"/> 変更不可	<input type="checkbox"/> 変更可 <input type="checkbox"/> 変更不可
	最大出力(注)	kW	kW	kW
連続運転可能周波数範囲	有・無			
自動電圧調整装置(AVR)	設置の有無(有の場合)	有・無		
投入可能電圧差設定値	別添【カタログ等添付】			
自立運転の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
系統並解列箇所	別添【単相結線図等添付】※2			
発電機の飽和特性	別添【様式自由】			
自動同期検定装置	設置の有無(有の場合)	有・無	有・無	有・無
投入可能電圧差設定	%	%	%	%
事故時運転継続(FRT)	有・無	有・無	有・無	有・無
商用側との絶縁方式	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス設置	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス設置	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス設置	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス設置
※電気方式が三相3線式の場合 は「有」にチェック	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス内蔵型	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス内蔵型	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス内蔵型	<input type="checkbox"/> 絶縁トランス内蔵型

注：最大出力は、パワコン容量とパネル容量のうち小さい方、かつ運転力率を考慮した値を記入のこと。(太陽光の場合のみ記入)

(例) <皮相電力一定制御の場合> (パワコン容量<パネル容量)
10kVA (設備容量) × 0.95 (設定力率) ⇒ 9.5kW (設定力率における最大出力) ⇒ 9.5kWを最大出力の欄に記入
<有効電力一定制御の場合>
10kVA (設備容量) ⇒ 10kW (設定力率における最大出力) ⇒ 10kWを最大出力の欄に記入

引込口配線及び屋内配線の諸元

	線種	サイズ	距離	最大出力
A 引込口配線 (受電点～配電盤)			m	kW
B 屋内配線 (配電盤～パワコン)	系統①		m	kW
	系統②		m	kW
	系統③		m	kW



※ 最大出力は、パワコン容量とパネル容量のうち小さい方、かつ運転力率を考慮した値を記入ください。
 ※ 電気ご使用申込書およびお客さま設備工事設計図(完成届)兼施工証明書などに記載した資料がある場合はその資料を添付することで代用可。
 ※ 分電盤以降が複数の系統に分かれて発電機が接続されている場合は、各々の系統の配線諸元について記入ください。
 ※ また、系統が多いなど上記の記入欄に記載できない場合は、屋内配線諸元を記載した資料を添付ください。

発電設備種別

項目	ユニット番号等				
同期機	直軸過渡リアクタンス (Xd')	pu	pu	pu	pu
	直軸初期過渡リアクタンス (Xd'')	容量ベース pu	pu	pu	pu
誘導機	制動巻線の有無	有・無	有・無	有・無	有・無
	拘束リアクタンス(容量ベース)	pu	pu	pu	pu
	限流リアクトル容量				
始動電流	励磁突入電流	A	A	A	A
	始動電流	A	A	A	A
直流機	種類(制御方式)	自動式電圧型電流制御方式			
	過電流制限値	117 %	%	%	%
	突入電流値	0 A	A	A	A
	高調波電流含有率	総合 5 %	%	%	%
		各次 3 %	%	%	%
自動電圧調整機能※3	有・無	有・無	有・無	有・無	
風力	電気安全環境研究所(JET)または日本ガス機器検査協会(JIA)認証登録番号※4	番号	番号	番号	番号
	常時出力変動	kW	kW	kW	kW

※1 既設設備についても記入してください。

※2 単相結線図は解列箇所(遮断器種別・容量)、パワコン等の発電設備、分電盤、負荷、計器、変圧器等を明記したものを提出ください。

※3 「有」の場合は、下表に設定可能範囲を記入してください。

	設定可能範囲	初期設定値
自動電圧調整機能の調整範囲(V)	V～ V、 Vステップで調整可能	V

なお、負荷変動等により、一時的に電圧が上昇することがあるため、発電に支障のないように設定電圧を協議させていただく場合があります。

※4 「有」の場合は、認証登録番号を記入してください。また、認証証明書の写しを提出ください。

〔連系区分〕 低圧配電線 〔発電機種別〕 直流発電設備（燃料電池・太陽電池）・同期機・誘導機

保護対象	保 護 電 器 等	判 断 基 準			チェック結果(電力会社)			
		特記事項 (省略・共用など)	相 数			補 足 説 明	適・否	
単相 2線	単相 3線		三相 3線					
お客さま 構内事故	O C R - H	・過電流要素付漏電遮断器（OC付ELCB） ^(注4) を設置する場合は省略できる。	1	2	2			
	O C G R	同 上	1	1	1			
	O V R ^(注1)	・交流発電設備自体の保護装置によって検出・保護できる場合は省略できる。	1	2	2			
	U V R	同 上	1	2	3			
電力系統 事 故	D S R	・同期発電機を用いる場合に限る。 ・構内事故用UVR又は、発電機自体の過電流継電器で保護できる場合は省略できる。 ・電力系統と協調がとれる場合は、三相3線式でも2相設置で可とする。	1	2	3			
	U V R	・誘導発電機及び逆変換装置を用いる場合に設置する。 ・構内事故対策用と共用させる。	1	2	3			
	単 独 運 転 検 出 機 能 (受 動 式)	・回転機を用いた交流発電機の場合に限る。	-	-	-			
お客さま 単 独 運 転 防 止	U F R	_____	1	1	1			
	逆 変 換 装 置 (注2)	R P R (注5)	_____	1	1	1		
		逆 充 電 検 出	U P R	・UPR、UVRの代わりに単独運転検出機能を有する保護装置を設置することができる。	1	2	3	
	U V R		・UVRは逆充電検出用として設置するものであり、構内事故対策用との兼用は不可。	1	2	2		
	同 期 機 ・ 誘 導 機	R P R (注5)	・系統事故用の保護装置により単独運転が検出できる場合には、省略できる。	1	1	1		
		U P R	・発電設備の出力容量が構内の負荷より常に小さく、系統事故用の保護装置及びRPRで単独運転が検出できる場合には、省略できる。	1	2	2		
	逆 変 換 装 置	O F R	_____	1	1	1		
単 独 運 転 検 出		受 動 式	_____	-	-	-		
	能 動 式	_____	-	-	-			

適：○、否：× ↑

(注1) OVR：逆変換装置本体が単相2線構造で変圧器の出力側巻線で単相3線に変換するものを使用する場合は、一相（両電圧線間）検出でもよい。
 (注2) 「お客さま単独運転防止」に必要な保護装置について、逆変換装置を用いた場合で、発電設備の出力容量が契約電力に比べて極めて小さい場合(目安として5%以下)には、「逆潮流無し」の条件でも、「逆潮流有り」の保護装置群を設置してもよい。
 (注3) UVR：三相3線では、二相短絡時の確実な検出を図るため、三相検出とする。なお、逆充電検出機能を構成するUVRは、二相検出でよい。
 (注4) 太陽光発電等の過電流要素付漏電遮断器（OC付ELCB）は、逆接続可能型であること（内線規定より）。

Dev No.	相 数			保 護 継 電 装 置 ブ ロ ッ ク 図
	単相 2線	単相 3線	三相 3線	
		ELC B		・タイマーも記入すること。 ・リレーの遮断CBを記入（Dev. No.は単線結線図に合わせること） ・単線結線図を添付のこと。
		ELC		
59		2		
27		2		
		-		
27		2		
		内蔵		
95L		1		
		1		
		-		
		-		
95H		1		
		内蔵		
		内蔵		

(注) 制御電源：低圧配電線連系で、停電補償等により装置の信頼性が確保されている場合は、商用電源を使用できる。

(注5) RPR：構内負荷不平衡による不要解列が懸念される場合は、RPRを複数相に設置し、それらの全てが動作した場合をRPR動作とすることも可能である。また、三相回路の電力、又は単相3線回路の電力を検出可能なRPRを設置することも可能である。

過電流制限値

過電流制限値(%)

品 種	パソコン品番	JET認証番号	過電流制限値(%)		検出時間	最大出力電流	交流過電流
屋内集中	HQJP-K27-A1	MP-0091	114.8%	115%	0.4秒	13.5A	15.5A
	HQJP-K30-A2	MP-0132	120.0%	120%		15.0A	18.0A
	HQJP-K40-A2	MP-0128	115.0%	115%		20.0A	23.0A
	HQJP-K55-A2	MP-0127	110.9%	111%		27.5A	30.5A
屋外マルチ	HQJB-R44-A2	MP-0129	113.6%	114%		22.0A	25.0A
	HQJB-R55-A2	MP-0122	110.9%	111%		27.5A	30.5A
	HQJB-R46-A2	MP-0049	113.0%	113%		23.0A	26.0A
	HQJB-R59-A2	MP-0031	110.2%	110%		29.5A	32.5A
屋外集中	HQJP-M55-A2	MP-0066	110.9%	111%		27.5A	30.5A
	HQJP-V44-A2	MP-0160	113.6%	114%		22.9A	32.0A
	HQJP-V55-A2	MP-0153	111.5%	111%	28.7A	32.0A	
ハイブリッド	HQJB-H55R-A1	MD-0027	117.5%	117%	27.5A	32.3A	

この数値を記入してください。

1. 保護機能の仕様および整定値

保護機能		整定値		
直流分流出検出	検出時限	0.4秒		
	検出レベル	屋内集中	2.7kW 108mA(整定値固定) 3.0kW 120mA(整定値固定) 4.0kW 160mA(整定値固定) 5.5kW 220mA(整定値固定)	
		屋外マルチ	4.4kW 176mA(整定値固定) 5.5kW 220mA(整定値固定) 4.6kW 184mA(整定値固定) 5.9kW 236mA(整定値固定)	
			屋外集中 2015年モデル	5.5kW 220mA(整定値固定)
			屋外集中 2018年モデル	5.5kW 230mA(整定値固定)
		ハイブリッド	5.5kW 220mA(整定値固定)	
		自動同期検定機能	有 全モデル	
			—	

2. 系統連係保護機能の仕様および整定値

系統連係保護機能		整定値	整定範囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	115V	110~120V(step 2.5V)
	検出時限	1.0秒	0.5~2.0秒(step 0.5秒)
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80V	80~90V(step 2.5V)
	検出時限	1.0秒	0.5~2.0秒(step 0.5秒)
周波数上昇 OFR	屋内集中 2.7kW 屋外マルチ 4.6/5.9kW 屋外集中 2015年モデル	検出レベル	61.0Hz
		検出時限	1.0秒
	屋内集中 3.0/4.0/5.5kW 屋外マルチ 4.4/5.5kW 屋外集中 2018年モデル ハイブリッドパワコン	検出レベル	61.2Hz
		検出時限	1.0秒
		検出時限	1.0秒
周波数低下 UFR	屋内集中 2.7kW 屋外マルチ 4.6/5.9kW 屋外集中 2015年モデル	検出レベル	58.5Hz
		検出時限	1.0秒
	屋内集中 3.0/4.0/5.5kW 屋外マルチ 4.4/5.5kW 屋外集中 2018年モデル	検出レベル	58.8Hz
		検出時限	1.0秒
	ハイブリッドパワコン	検出レベル	57.0Hz
	検出時限	1.0秒	
逆電力 RPR	ハイブリッドパワコン	検出レベル	200W
		検出時限	0.5秒
	ハイブリッドパワコン以外	検出レベル	無
		検出時限	無
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300秒	10、150、300、手動復帰
電圧上昇抑制機能(電圧自動調整機能)		進相無効電力制御 有効電力制御	109V 107V~113V(step 0.5V)

3. 単独運転検出機能の仕様および整定値

検出方式		整定値	整定範囲
受動的方式	電圧位相跳躍検出方式	検出レベル	位相変化8°
		検出時間	0.5秒以内
		保持時限	—
能動的方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式	検出レベル	周波数1.2Hz
		解列時限	瞬時(0.2秒以内)
		保持時限	—

4. [参考] JET認証番号

品種	出力	JET認証番号
屋内集中	HQJP-K27-A1	MP-0091
	HQJP-K30-A2	MP-0132
	HQJP-K40-A2	MP-0128
	HQJP-K55-A2	MP-0127
屋外マルチ	HQJP-R44-A2	MP-0129(3回路)
	HQJP-R55-A2	MP-0122
	HQJP-R46-A2	MP-0049
	HQJP-R59-A2	MP-0031
屋外集中2015年モデル	HQJP-M55-A2	MP-0066
屋外集中2018年モデル	HQJP-V44-A2	MP-0160
	HQJP-V55-A2	MP-0153
ハイブリッドパワコン	HQJB-H55R-A1	MD-0027

【参考資料】

パワーコンディショナの力率と容量

HQJ

品種	パワコン品種	設定力率(%) 運転可能範囲	力率100%に おける容量(kW)	力率95%に おける容量(kW)	力率95%における容量 (皮相電力/kVA)	備考	
						JET認証番号	自動電圧調整装置
屋内集中	HQJP-K27-A1	<ul style="list-style-type: none"> • JET認証での力率：100% • 力率一定制御機能がない 工場出荷時力率：100% 	2.7	—	—	MP-0091	進相無効電力制御
	HQJP-K30-A2	<ul style="list-style-type: none"> • JET認証での力率：100% • 力率変更機能有り 	3.0	2.85	3.00	MP-0132	進相無効電力制御
	HQJP-K40-A2	<ul style="list-style-type: none"> 設定可能範囲：80~100% 工場出荷時力率：100% 	4.0	3.80	4.00	MP-0128	進相無効電力制御
	HQJP-K55-A2	<ul style="list-style-type: none"> • 皮相電力一定 	5.5	5.23	5.50	MP-0127	進相無効電力制御
屋外集中	HQJP-M55-A2	<ul style="list-style-type: none"> • JET認証での力率：100% • 力率変更機能有り 設定可能範囲：80~100% 工場出荷時力率：100% • 皮相電力一定 	5.5	5.23	5.50	MP-0066	進相無効電力制御
	HQJP-V44-A2	<ul style="list-style-type: none"> • JET認証での力率：95% • 力率変更機能有り 	4.4	4.40	4.63	MP-0160	出力制御機能 (有効電力制御)
	HQJP-V55-A2	<ul style="list-style-type: none"> 設定可能範囲：80~95% 工場出荷時力率：95% • 有効電力一定 	5.5	5.50	5.79	MP-0153	
屋外マルチ	HQJP-R44-A2		4.4	4.18	4.40	MP-0129	進相無効電力制御
	HQJP-R55-A2	<ul style="list-style-type: none"> • JET認証での力率：100% • 力率変更機能有り 	5.5	5.23	5.50	MP-0122	進相無効電力制御
	HQJP-R46-A1	<ul style="list-style-type: none"> 設定可能範囲：80~100% 工場出荷時力率：100% 	4.6	4.37	4.60	MP-0049	進相無効電力制御
	HQJP-R59-A1	<ul style="list-style-type: none"> • 皮相電力一定 	5.9	5.61	5.90	MP-0031	進相無効電力制御
ハイブリッド	HQJB-H55R-A1	<ul style="list-style-type: none"> • JET認証での力率：100% • 力率変更機能有り 設定可能範囲：80~100% 工場出荷時力率：100% • 有効電力一定 	5.5	5.50	5.79	MD-0027	出力制御機能 (有効電力制御)

■ハイブリッドシステムを設置する場合

再生可能エネルギー発電設備からの電力販売に関する申込時の追加資料

「再生可能エネルギー発電設備からの電力販売に関する申込書」とあわせて本資料を九州電力へご提出ください。

この欄は、増設時または減設時のみ

1. 発電設備概要（増設時または減設時のみ記入）

発電設備出力 (既設)	発電設備 (最大出力)	kW	設備 内訳	W× W×	枚 枚	インバータ (定格出力)	kW
発電設備出力 (増減設)	発電設備 (最大出力)	kW	設備 内訳	W× W×	枚 枚	インバータ (定格出力)	kW

(子メーター設置有無)

子メーター設置	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
---------	----------------------------	----------------------------

(子メーター設置有の場合)

① 既設分	計器番号		指示数		乗率	倍	検満	年	月
② 増設分	計器番号		指示数		乗率	倍	検満	年	月

取付場所	
------	--

この欄は、パソコンを複数台設置するときの

2. 複数台設置状況（複数台設置されている場合のみ記入）

インバータを複数台設置されている場合に記入	1 系列	2 系列	3 系列	4 系列
発電設備 (最大出力)	kW	kW	kW	kW
設備内訳	W× 枚	W× 枚	W× 枚	W× 枚
	W× 枚	W× 枚	W× 枚	W× 枚
インバータ (定格出力)	kW	kW	kW	kW

※最大出力・定格出力は小数点第3位までご記入ください。

3. 今回お申込みの再生可能エネルギー発電以外の発電設備の設置状況

申込書にて「設置している」、「設置申込み中」を選んだ場合は以下をご記入ください。

今回お申込み再生可能 エネルギー発電以外の 発電設備	出力		kW		
	種 類	再エネ	<input type="checkbox"/> 太陽光	<input type="checkbox"/> 風 力	<input type="checkbox"/> 水 力
		その他	<input type="checkbox"/> 地 熱	<input type="checkbox"/> バイオマス	
	〔 該当する箇所を チェックしてください 〕	逆潮流防止リレー 及び 検出用センサーの 設置状況 ※再エネ以外の 発電設備併設 の場合に記入	<input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池	<input type="checkbox"/> ガスエンジン(エコウィル等)	<input checked="" type="checkbox"/> 蓄電池
<input checked="" type="checkbox"/> 逆潮流防止リレーを設置する			<input type="checkbox"/> 逆潮流防止リレーを設置しない		

上記で「逆潮流防止リレーを設置する」を選んだ場合は、逆潮流防止リレーの検出用センサーの取付位置（負荷側又は系統側）を選んでください。

検出用センサーは太陽光発電の接続点を基準に「負荷側」に取付
 検出用センサーは太陽光発電の接続点を基準に「系統側」に取付

(注) 逆潮流防止リレーを設置する場合は、配線図等に逆潮流防止リレーの設置状況及び検出用センサーの取付位置が確認できる資料をご提出ください。
 (検出用センサー取付位置については○で囲むなど明確に図示ください。)

※設置状況（「設置している」、「設置申込み中」、「設置していない」）については、必ずいずれかを○で囲んでください。

4. 今回お申込みの住所に、電灯・動力契約の2つの電気需給契約をご契約している場合の確認
 (電灯・動力契約の2つの電気需給契約のご契約がない場合はご記入は不要です。)

同一住所における 今回お申込みの 再生可能エネルギー 以外の発電契約	申込書にて「契約している」、「契約申込み中」を選んだ場合は、既にご契約している（又は契約申込み中の）再生可能エネルギー発電設備のご契約内容をご記入ください。		
	(電気需給契約の契約種別)	(ご契約名義)	(再生可能エネルギー発電設備出力) kW
	(住 所) 〒		
お客さま番号 (契約申込み中の場合は記入不要)			

※上記3の確認事項は低圧連系の場合のみ記入（高圧・特別高圧連系分は記入不要）

九電記入欄

お客さま番号																					
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

■ 既設の太陽光パワコンにハイブリッドシステムを増設するとき

再生可能エネルギー発電設備からの電力販売に関する申込時の追加資料

「再生可能エネルギー発電設備からの電力販売に関する申込書」とあわせて本資料を九州電力へご提出ください。

この欄は、増設時または減設時のみ

1. 発電設備概要（増設時または減設時のみ記入）

発電設備出力 (既設)	発電設備 (最大出力) <input type="text" value="4"/> <input type="text" value="000"/> kW	設備 内訳 <input type="text" value="300"/> W × <input type="text" value="14"/> 枚	インバータ (定格出力) <input type="text" value="4"/> <input type="text" value="000"/> kW
発電設備出力 (増減設)	発電設備 (最大出力) <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="500"/> kW	設備 内訳 <input type="text" value="300"/> W × <input type="text" value="20"/> 枚	インバータ (定格出力) <input type="text" value="5"/> <input type="text" value="500"/> kW

(子メーター設置有無)

子メーター設置 有 無

【記入例】
4.4kW太陽光パワコン1台(モジュール容量4.5kW)
に、
5.5kWハイブリッドパワコン1台(モジュール容量
6.0kW)
を、増設する場合

(子メーター設置有の場合)

① 既設分	計器番号	<input type="text"/>	指示数	<input type="text"/>	月
② 増設分	計器番号	<input type="text"/>	指示数	<input type="text"/>	月

取付場所

この欄は、パワコンを複数台設置するときの

2. 複数台設置状況（複数台設置されている場合のみ記入）

インバータを複数台設置 されている場合に記入	1 系列	2 系列	3 系列	4 系列
発電設備 (最大出力)	<input type="text" value="4"/> <input type="text" value="000"/> kW	<input type="text" value="5"/> <input type="text" value="500"/> kW	<input type="text"/> <input type="text"/> kW	<input type="text"/> <input type="text"/> kW
設備内訳	<input type="text" value="300"/> W × <input type="text" value="14"/> 枚	<input type="text" value="300"/> W × <input type="text" value="20"/> 枚	<input type="text"/> W × <input type="text"/> 枚	<input type="text"/> W × <input type="text"/> 枚
インバータ (定格出力)	<input type="text" value="4"/> <input type="text" value="000"/> kW	<input type="text" value="5"/> <input type="text" value="500"/> kW	<input type="text"/> <input type="text"/> kW	<input type="text"/> <input type="text"/> kW

※最大出力・定格出力は小数点第3位までご記入ください。

3. 今回お申込みの再生可能エネルギー発電以外の発電設備の設置状況

申込書にて「設置している」、「設置申込み中」を選んだ場合は以下をご記入ください。

今回お申込み再生可能 エネルギー発電以外の 発電設備	種類	再エネ	<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光	<input type="checkbox"/> 風力	<input type="checkbox"/> 水力
	その他	<input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池	<input type="checkbox"/> バイオマス	<input type="checkbox"/> ガスエンジン(エコウィル等)	
〔 該当する箇所を チェックしてください 〕	逆潮流防止リレー 及び 検出用センサーの 設置状況 ※再エネ以外の 発電設備併設 の場合に記入		<input checked="" type="checkbox"/> 蓄電池	<input type="checkbox"/> その他 {	}
			<input checked="" type="checkbox"/> 逆潮流防止リレーを設置する	<input type="checkbox"/> 逆潮流防止リレーを設置しない	

上記で「逆潮流防止リレーを設置する」を選んだ場合は、逆潮流防止リレーの検出用センサーの取付位置（負荷側又は系統側）を選んでください。
 検出用センサーは太陽光発電の接続点を基準に「負荷側」に取付
 検出用センサーは太陽光発電の接続点を基準に「系統側」に取付
 (注) 逆潮流防止リレーを設置する場合は、配線図等に逆潮流防止リレーの設置状況及び検出用センサーの取付位置が確認できる資料をご提出ください。
 (検出用センサー取付位置については○で囲むなど明確に図示ください。)

※設置状況（「設置している」、「設置申込み中」、「設置していない」）については、必ずいずれかを○で囲んでください。

4. 今回お申込みの住所に、電灯・動力契約の2つの電気需給契約をご契約している場合の確認
(電灯・動力契約の2つの電気需給契約のご契約がない場合はご記入は不要です。)

申込書にて「契約している」、「契約申込み中」を選んだ場合は、既にご契約している（又は契約申込み中の）再生可能エネルギー発電設備のご契約内容をご記入ください。

同一住所における 今回お申込みの 再生可能エネルギー 以外の発電契約	(電気需給契約の契約種別)	(ご契約名義)	(再生可能エネルギー発電設備出力) kW
	(住所) 〒 <input type="text"/>		
	お客さま番号 (契約申込み中の場合は記入不要)		

※上記3の確認事項は低圧連系の場合のみ記入（高圧・特別高圧連系分は記入不要）

九電記入欄

お客さま番号